

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：リサイクルセンター設備更新）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町リサイクルセンター（野付郡別海町別海362番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>本町では、リサイクルを目的として分別収集したスチール製及びアルミ製の空缶やペットボトルについて、リサイクル事業者への引き渡しまでの間、空缶選別圧縮機及びペットボトル圧縮機に投入し梱包のうえ、適正に管理保管しているが、空缶選別圧縮機、ペットボトル圧縮機ともに、平成13年の導入から令和3年度末で20年が経過しており、不具合や故障が頻繁に生じる状況となっており、一般廃棄物処理業務に支障を来している。</p> <p>本事業で空缶選別圧縮機及びペットボトル圧縮機を更新し、町民の衛生的で快適な生活の安定と充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空缶選別圧縮機 1基 ・ペットボトル圧縮機 1基 						
補助事業の始期及び終期	令和4年6月～令和5年3月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 22,515,240	円	円	円	円 22,515,240
	交付金額		21,900,000				21,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、当該機器の老朽化による不具合や故障に伴う作業停止の懸念が解消され、安定的かつ円滑な廃棄物処理が可能となり、町民の生活環境が改善された。</p> <p>施設の作業員からは「不具合や故障に伴う作業停止がなくなり、安心して働くことができている」との評価が得られている。加えて、空缶選別圧縮機及びペットボトル圧縮機それぞれの処理実績から、安定的に運用されていることを確認している。</p> <p>また、当該機器の購入が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機械側面部への事業名貼付 ② 町ホームページへの掲載 ③ 町広報誌への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共施設（交通施設：町道上西別地区幹線歩道新設）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海新栄町						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、別海市街と上春別地区を結ぶ幹線道路であるため、大型車を含めた交通量が多く、また近年本路線の郊外部分の一部が宅地化され2世、3世の新世代が独立することにより街並みを拡大させているにも関わらず、歩道整備が遅れている状況にある。</p> <p>本事業の実施により、車道部と歩道部を明確に分けることで安全で快適な居住環境に寄与する。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計一式、用地確定測量一式、用地買収、改良舗装工事 L=580.00m W=2.5m</p> <p>本年度：改良舗装工事 L=317.50m W=2.5m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成30年度～令和4年度</p> <p>本年度：令和4年7月～令和4年11月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 40,795,493	円 42,258,100	円	円	円	円 83,053,593
	交付金額	36,144,800	40,400,000				76,544,800
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線に歩道を設置したことで、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも「子どもが登下校時に安心して通行できるようになった」、「車両と歩行者との接触事故の危険性が除去された」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海常盤町北団地1条南線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海常盤町						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海常盤町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。</p> <p>また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=49.25m W=4.0m 用地確定測量 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年7月～令和4年10月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 11,609,400	円	円	円	円 11,609,400
	交付金額		10,700,000				10,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られ、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも「路面が平らになり、スムーズに通行できるようになった。」「降雨後の水たまりが無くなり、通行しやすくなった。」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。 ④別海町ホームページへの掲載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海川上町北団地2丁目線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海川上町						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海川上町地域住民が生活道路として利用している路線であり舗装化されてはいるが、舗装厚及び路盤厚が不足しているため、凍上の影響による舗装の破損や轍掘れが著しく、また、明確な道路排水が整備されていないことから、水たまりによる歩行者への泥はねなど、地域住民の生活環境が侵されている状態にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、泥はね等を防止し、また、歩行者の安全確保や利便性の向上に寄与し周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=176.85m W=4.0m 用地確定測量 一式						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和元年度～令和4年度 本年度：令和4年7月～令和4年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 4,364,400	円 37,989,600	円	円	円	円 42,354,000
	交付金額	3,911,800	37,000,000				40,911,800
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵や水たまり発生の防止が図られ、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。</p> <p>地域住民への聞き取りからも「降雨後の水たまりが無くなり、通行しやすくなった。」、「路面が平らになり、スムーズに通行できるようになった。」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海南1条通線外1改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海旭町						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、生涯学習センター建設に伴い、町道別海南1条通線を延伸し、町道別海旭町南2条通線まで接続するものと、町道別海基線南仲通線の拡幅工事を行うもの。</p> <p>町道別海南1条通線は、新たに建設された生涯学習センターを中心とした円滑な交通網の確保に必要な路線となっており、また、町道別海基線南仲通線についても、生涯学習センターの完成に伴い交通量の増加が見込まれることから、車道幅員が狭い区間について拡幅工事を行う必要がある。</p> <p>本事業の実施により生涯学習センター利用者の安全で円滑な施設利用環境整備を図るとともに、周辺住民の生活環境を改善する。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=60.63m W=6.0m、L=50.45m W=4.0m 用地確定測量 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年7月～令和4年12月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 39,030,700	円	円	円	円 39,030,700
	交付金額		37,000,000				37,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで生涯学習センターを利用する際の車両の動線を確保することができ、駐車場への車両の出入りに対する安全性を確保することで、円滑な施設利用環境整備が図られた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも「車道拡幅により車両の通行がしやすくなった。」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：西児童館改修工事）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町西児童館（別海町西春別駅前栄町115番地33）						
補助事業の成果の目標	<p>別海町西児童館は開設から26年が経過し、施設の維持保全上必要な修繕時期を迎えている状況となっている。令和3年9月には雨漏りが発生し、応急処置として雨漏り箇所での修理と屋根の一部板金等を実施したが、今後も同様の状況が発生するおそれがあり、予断を許さない状況であること、また、施設内部のフローリングも経年劣化によりささくれ立ちができてきている状況であり、利用者が安全安心に施設を利用する事への影響が懸念される。</p> <p>このことから、当該児童館の内外部改修を行うことにより、利用者が安全安心に施設を利用することができ、生活の安定と充実を図る。</p>						
補助事業の内容	西児童館内外部改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年7月～令和4年11月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 15,532,000	円	円	円	円 15,532,000
	交付金額	円	円 14,100,000	円	円	円	円 14,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、当該改修工事について施設職員に聞き取りを行った結果は以下のとおり。</p> <p>○外壁・屋根の修理について 外壁のひび割れなど、これまでコーキング等で対応してきたが、今回の改修工事の外壁の張替えできれいな外観となった。</p> <p>また、屋根については雨漏り、塗装の劣化による錆などが多く見られていたが、改修工事できれいな外観を取り戻すとともに、雨漏りについても改善された。</p> <p>○床の張替え 遊戯室、事務室、工作室の床はささくれやひび割れ、一部フローリングの欠損などが見られたが、今回の改修工事により、明るいフローリングへ張り替えられ、快適に過ごせる空間となった。</p> <p>○フローリングからフローカーペットへの張替え 図書室・クラブ室についてはこれまでフローリングがむき出しの状態となっており、劣化によるささくれで利用児童がけがをする懸念があったが、フローカーペットへの張替えにより、利用児童がけがをする心配もなくなり、安心しておもちゃを広げて遊んだり、勉強をする際、床に座っていることが苦にならない空間となった。</p> <p>以上のことから、本事業の実施により「西児童館」の利用者が安全安心に施設を利用することができ、生活の安定と充実が図られたと評価することができる。</p> <p>また、当該整備事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨施設内に事業名を掲示し、地域住民に周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防車両更新）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	根室北部消防事務組合 別海消防署（野付郡別海町別海新栄町2番地3） 別海消防団第3分団（野付郡別海町尾岱沼潮見町122番地7）						
補助事業の成果の目標	<p>本町が所有する消防車両のうち、別海地区に設置されている当該高規格救急自動車は、平成18年に整備され、15年が経過し経年による劣化が顕著となっており、各種災害活動に安全かつ迅速に対応できる性能の保持が難しい状況にある。</p> <p>また、尾岱沼地区に設置されている当該消防団員搬送車は、平成4年に整備され、29年が経過し経年劣化が顕著となっており、火災や各種災害時における消防団員の出勤や各種訓練の際に支障をきたしている。</p> <p>本事業でこれら車両を更新整備することで、救急及び各種災害時において、町民の生命、身体、財産の保護に迅速な対応を図る。</p>						
補助事業の内容	高規格救急自動車 1台 消防団員搬送車 1台						
補助事業の始期及び終期	令和4年7月～令和5年3月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 42,328,000	円	円	円	円 42,328,000
	交付金額		円 41,000,000				円 41,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該車両が更新されたことにより、経年劣化等に起因した各種災害活動に対する支障を来すことへの懸念が解消された。</p> <p>高規格救急自動車については、救急隊員への聞き取りにより「老化から毎朝点検時にエンジンが始動しないことが度々あり、整備工場でも原因が不明で、出勤時に常に不安を抱える状態であったが、車両が更新されたことにより、安全かつ安定的な運用を行うことができるようになり、出勤時の不安が解消された。」「積載されている救命資機材が一新されたことで、傷病者の各種測定に係る時間が短縮されたことに伴い搬送先医療機関やドクターヘリへ傷病者の状況や症状を早急に伝達することができ円滑化が図られた。」との評価が得られた。</p> <p>消防団員搬送車についても、消防署職員への聞き取りにより「車体の歪みが発生し、ドア部分が閉まりきらないため、走行時に車内にすき間風が入り込んでくる状態であったが、更新により解消され、出勤時の安定的な走行及び運用が実現した」「更新された車両は後部座席後ろに荷室があることから、今までは不可能であった小型動力ポンプの運搬などが可能となり、各種災害時に人員の搬送のみの運用から人員、資機材両方の搬送と運用の幅が広がり、各種災害時に柔軟な対応が図れる。」との評価が得られた。</p> <p>以上のことから、本事業の実施により、救急及び各種災害時において、町民の生命、身体、財産の保護に迅速な対応を図ることに寄与した。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 車両側面部への事業名貼付 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 町広報誌への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：福祉車両更新）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町車両センター（野付郡別海町別海緑町119番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>現在、西春別デイサービスセンターにおいて、利用者の送迎に使用している福祉車両（車いす乗降リフト付ワゴン）1台は、取得から12年が経過し、経年による劣化が顕著となっている。</p> <p>本事業で車両の更新を行うことにより安心安全な利用環境を整備し、経年劣化による事故を未然に防ぐことで、利用者の安全確保とサービスの向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：車いす乗降リフト付ワゴン 2台</p> <p>本年度：車いす乗降リフト付ワゴン 1台</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和3年度～令和4年度</p> <p>本年度：令和4年8月～令和5年1月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 4,850,000	円 4,780,000	円	円	円	円 9,630,000
	交付金額	4,200,000	4,500,000				8,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により福祉車両（車いす乗降リフト付ワゴン）が更新され、経年劣化による事故の懸念が解消された。</p> <p>さらに、施設職員への聞き取りからは「故障による送迎中の停車がなくなり、長時間、利用者を車内で待たせることがなくなった」「車いす乗降リフトの不具合がなくなり、車いす利用者の利用環境が向上した」「パワースライドドアを導入し、運転手がドアの開閉を操作することにより、危険防止につながった。」といった評価が得られており、本事業の実施が利用者の安全確保とサービスの向上につながっていることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町ホームページへの掲載 (2) 広報誌への掲載 (3) 車両側面に事業名を表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（教育文化施設：スクールバス更新）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町車両センター（野付郡別海町別海緑町119番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>本町では、児童生徒の通学のためスクールバスを24台保有している。</p> <p>本事業で更新する車両は導入後14年が経過し、走行距離も36万kmを超えていることに加え、腐食等による老朽化が著しく、故障も増加傾向となっており、スクールバスの安定的な運行に支障をきたしている。</p> <p>よって、今後の安定的な運行のため本事業で車両を更新し、児童生徒の安心安全な通学環境の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	スクールバス 1台						
補助事業の始期及び終期	令和4年8月～令和5年3月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 10,574,060	円	円	円	円 10,574,060
	交付金額		10,200,000				10,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該車両が更新されたことで、老朽化による故障等の懸念が解消され、安定的な運行が図られたことにより、運転手から「故障の不安が無くなり安心して運行することが可能になった」「LEDヘッドライトとなり視界良好になった、また、車幅灯が付き、薄暮時・夜間に走行しやすくなった」との評価が得られ、児童生徒の安心安全な通学環境の整備が図られた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を、以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <p>(1) 車両側面部への事業名貼付 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 町広報誌への掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	町立別海病院（野付郡別海町別海西本町103番地9） 町立別海病院 尾岱沼診療所（野付郡別海町尾岱沼潮見町213番地4）						
補助事業の成果の目標	<p>町立別海病院の臨床検査室で使用している「生化学自動分析装置」と、尾岱沼診療所で使用している「X線一般撮影装置」は、ともに耐用年数を経過し老朽化が進んでおり、故障した場合には同病院等の迅速かつ的確な診療等に支障を来すおそれがあるため更新する。</p> <p>また、町立別海病院の小児科診療において、乳幼児の視力障害を早期に発見するため「携帯型レフラクトメータ」を新たに購入する。</p> <p>当該医療機器の新規購入・更新を行うことにより、本町の地域医療の安定と充実を図る。</p>						
補助事業の内容	生化学自動分析装置 一式、携帯型レフラクトメータ 一式、X線一般撮影装置 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年8月～令和4年12月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 15,749,360	円	円	円	円 15,749,360
	交付金額		15,000,000				15,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、生化学自動分析装置、携帯型レフラクトメータ及びX線一般撮影装置について医師及び医療技術職員に聞き取りを行った結果は、以下のとおりである。</p> <p>○生化学自動分析装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生化学検査は毎日行われる極めて頻度の高い検査であるが、現有機は購入から10年程度経過し故障の懸念が常にある状況にあった。今回更新したことで、老朽化に起因する故障の懸念が解消され、安定した検査体制づくりに寄与している。 <p>○携帯型レフラクトメータ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の検査は目視によるものであったため、視力障害をもれなく発見するには十分とはいえない状況にあった。当該機器を導入したことにより、目の状態が数値化され、容易に視力障害を発見することができ、早期の眼科受診勧奨につながった。 <p>○X線一般撮影装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の機器に更新したことで撮影条件の設定・呼出しの操作が簡便化されたほか、面積線量が表示され被爆管理が可能となり、患者の時間的負担の軽減及び安全管理の向上が図られた。また、老朽化に起因する故障の懸念が解消され、安定した診療体制づくりに寄与している。 <p>以上のことから、本事業の実施が本町の地域医療の安定と充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨、医療機器に事業名を貼付し、地域住民に周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（教育文化施設：学校図書購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町立上風連小学校（野付郡別海町上風連181番地4）外15校						
補助事業の成果の目標	<p>学校図書館は児童生徒の豊かな心を育む読書活動の場であるとともに、主体的な学習活動を支援する機能も有している。しかしながら、本町では図書の冊数が文部科学省の定める標準冊数に達していない小中学校が多く、また、経年による情報の陳腐化等に伴う図書の廃棄・更新など、その質を向上させる取組も必要な状況にある。</p> <p>本事業で計画的に町内小中学校の学校図書を整備することにより、児童生徒の学習環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	学校図書購入一式						
補助事業の始期及び終期	全体：令和3年度～令和6年度 今年度：令和4年8月～令和5年2月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 5,176,839	円 5,132,600	円 5,318,000	円 5,318,000	円	円 20,945,439
	交付金額	4,700,000	4,862,000	4,700,000	4,700,000		18,962,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、当該図書の整備について教員に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定の学習に際して、積極的に活用する姿が見られた。 ・総合的な学習の時間、各教科の調べ物の際に資料として活用されていた。 ・家庭学習の際の参考図書として活用し、積極的に学習を進める姿が見られた。 ・ビブリオバトルで紹介のあった本をより多くの学校が購入し、学校間での読書交流が進んだ。 <p>以上のことから、本事業の実施により児童生徒の学習環境の向上が図られた。また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を、以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町ホームページへの掲載 (2) 広報誌への掲載 (3) 学校図書館に事業名を掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も児童生徒の学習環境の向上を図るため、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）							
補助事業者名	別海町長							
実施場所	別海町							
補助事業の成果の目標	<p>本町では、子どもの疾病の早期治療を促進し健康で健全な育成を推進するとともに、子育て世帯の経済的負担を緩和するため、平成28年10月から中学生以下の医療費を無償化している。</p> <p>今後も、継続して事業を実施するため、基金を設置し、安定的な事業運営をすることで前述の目的を達成し、以て子育て支援に寄与する。</p>							
補助事業の内容	子ども医療費の自己負担分を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成29年度～令和5年度							
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		180,953,165	35,059,773	36,600,107			252,613,045	
	基金 造成 額	交付金	206,000,000					206,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	21,976	1,280	642			23,898
		計	206,021,976	1,280	642			206,023,898
	基金処分額	142,000,000	32,000,000	32,023,898			206,023,898	
	基金残額	64,021,976	32,023,256	0			/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、子ども医療費助成事業の継続的かつ安定的な事業運営が図られている。</p> <p>また、受給世帯への聞き取りを行ったところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費がかからないため、ためらうことなく検査を受けることができる。 ・定期的な受診による金銭的負担がないため、助かっている。 ・遠方の歯科医院で定期受診をしているが、町外の受診でも医療費がかからずとてもありがたい。 <p>子育て世帯の経済的負担が緩和されたことで、疾病等の早期受診及び治療が促進され、子どもの健康で健全な育成につながっている。そのため、本基金事業は本町の子育て支援に寄与していると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町広報誌への掲載 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 受給者配布物への記載 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連特定事業（医療に関する事業：地域医療体制維持確保事業）							
補助事業者名	別海町長							
実施場所	別海町							
補助事業の成果の目標	<p>町立別海病院は町内唯一の病院として、町民のいのちと健康を守るという重要な役割を果たしており、同病院における医師の確保は地域の医療体制の維持及び確保に必要不可欠である。</p> <p>日本最東端の地域に位置する本町においては、医師の確保が大きな課題となっている。本町では地域医療体制の縮小を防ぐべく、医師が退職する度に、新たな医師の招へいに苦心してきたところである。</p> <p>今後とも、安定的に医師を確保するため、本事業を継続し、長期にわたる地域医療体制の確保を図る。</p>							
補助事業の内容	町民ニーズの高い診療科の担任医師給与の支給に充てる。							
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 以降予定	計	
	事業費	円 0	円 216,597,986	円 234,963,463	円 234,963,463	円 939,853,852	円 1,626,378,764	
	基金 造成 額	交付金	153,000,000	147,000,000	80,000,000	80,000,000	240,000,000	700,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	0	3,060	4,011	3,600	10,406	21,077
		計	153,000,000	147,003,060	80,004,011	80,003,600	240,010,406	700,021,077
	基金処分額	0	100,000,000	100,000,000	100,000,000	400,021,077	700,021,077	
基金残額	153,000,000	200,003,060	180,007,071	160,010,671	0			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、本町では安定的に医師を確保することができ、また、病院の利用者に聞き取りを行ったところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが小さいので別海病院に小児科があることはとても安心でありがたい。 ・妊娠して不安だが、産婦人科があるため安心である。 ・内科に雇っているが高齢なので、近くの病院に通院ができ助かっている。 <p>このように、本基金事業は本町の安定的な医師確保による地域医療体制の維持及び確保に寄与していると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町広報誌への掲載 (2) 町ホームページへの掲載 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							